

医療行為って何？

ヘルパーにも出来る！？やりたい！？やらせたい

ヘルパーは医療が出来ない？これで在宅療養中の方を支えられますか？
 家族が出来るのになぜヘルパーがダメなの？よくご利用者の方から聞かれます。
 法的な資格によって、やって良い事、悪い事があること。そして介護者側(家族、ヘルパー、ナースなど)に力量の違いがあること。それが問題となるのも事実です。
 新しいことを勉強しないナースは勉強熱心なヘルパーよりはるかに在宅ケアの知識がありません。でも、ヘルパーがいくら勉強しても資格の上でやっていけない事がたくさんあります。困っている目の前の方に手を貸したいと思っても許されません。だったら考え方を考え直しましょう。ヘルパーは褥瘡に薬を塗ることは出来ないけれど、オムツやパッドを使った褥瘡のケアなら家族とともに出来ます。

吸引はいろいろと問題あるし、難しいけれど、口腔ケアや深呼吸、体位交換ならヘルパーが出来るのです。吸引は苦しくてつらいものです。吸引せず痰をとってあげられたら、こんなに喜ばれることはないはず。そんな目からうろこの介護を、一緒に学びましょう！考えましょう！

出来ないとききあきらめるのではなく、どうしたら出来るのか。出来ることを考え、学び精一杯やっていくことが大切だと思っています。

今回は質問時間もたっぷり取りました。ぜひご参加頂き、学びを、思いを共有したいと思っています。
 キャンナス代表 菅原 由美

講師プロフィール

黒岩 祐治

元フジテレビキャスター。国際医療福祉大学大学院教授。早稲田大学大学院講師。医療福祉総合研究所(スカパー・医療福祉チャンネル774)副社長。1954年神戸市出身。1980年早稲田大学政経学部卒業、フジテレビジョン入社。報道記者、番組ディレクターを経て「FNNスーパータイム」「(新)報道2001」のキャスターを2年半務め、2009年9月末退社。2年間のワシントン駐在も経験。自ら企画・取材・編集まで手がけた救急医療キャンペーンが救急救命士誕生に結びつき、放送文化基金賞、民間放送連盟賞を受賞。スカパーで「黒岩祐治のメディカルレポート」「黒岩祐治の人材発掘」など放送中。ミュージカル「葉っぱのフレディ」のプロデューサーも務める。著書に「末期ガンなのにステーキを食べ、苦しまずに逝った父」(講談社)、「日本を再生するマグネット国家論」(新潮社)、「恩師の条件」(リヨン社)など。

中村悦子

1981年 金沢医科大学附属看護学校卒業 同年金沢医科大学透析センター勤務
 1984年 市立輪島病院透析室勤務 その後、病棟勤務、泌尿器科外来勤務を経て
 1998年 泌尿器科外来勤務と兼務で訪問看護の準備に入る 介護支援専門員取得
 1999年 訪問看護専任勤務
 2003年 在宅医療連携室が設置され、同室配属となる
 2004年 市立輪島病院がNST認定稼働施設となる
 2005年 能登NST研究会設立準備に関わる
 2006年 地域医療連携室と名称が変更され 訪問看護師2名、MSW1名、事務職1名で地域連携業務と在宅医療、退院調整などに関わる
 能登NST研究会事務局となる
 2007年 外来主任看護師となる NST看護師取得
 2009年 病棟主任看護師

グループホーム「つるの恩返し」輪島運営推進会議委員
 能登NST研究会事務局 能登脳卒中地域連携協議会役員
 日本静脈経腸栄養学会 評議員

9:30	受付開始
10:00	開会 セミナーの目的 ヘルパーの医療行為は必要か キャンナス代表 菅原 由美
10:30	床ずれの処置をケアに変えたラップ療法 鳥谷部 俊一
12:00	昼食
13:00	ヘルパーに吸引がOKとなりました！！ 口腔ケア 呼吸リハも学びましょう 中村 悦子
14:30	ケアマネがんばれ！ナースがんばれ！ヘルパーがんばれ！ みんなで在宅生活を支えよう！ 黒岩 祐治
17:00	閉会

鳥谷部 俊一

1953年 青森県生まれ。1979年 東北大学医学部医学科卒業。
 1982年 東北大学医学部第二内科。
 1991年 鹿島台町国民健康保険病院内科科長。
 1996年 褥瘡のラップ療法を考案。2004年 相澤病院(長野県)に勤務。
 2005年 開放性湿潤療法OpWTを提唱。
 関心領域:創傷ケア、プライマリケア、地域医療、エンドオブライフケア。
 論文・著書:

- 1) 私たちの褥瘡ケア - 食品包装用フィルムを用いたODT療法。
- 2) Toriyabe S. Saito H, Sakurai K.: Letter: Use of a food wrap as a dressing material. Advances in Wound Care, October;
- 3) 食品包装用フィルムを用いる ~ 度褥瘡の治療の試み
- 4) 褥創治療の常識非常識 ラップ療法から開放性ウエットドレッシングまで
- 5) これでわかった！褥創のラップ療法 部位別処置事例集。
- 6) 鳥谷部俊一: 褥瘡のラップ療法(開放性ウエットドレッシング療法)
- 7) Dr. 鳥谷部の超ラップ療法 ケアネットDVD。
- 8) ラップ療法のサイト: <<http://www.pressure-ulcer.net/>>

菅原 由美

全国訪問ボランティアナースの会キャンナス代表。有限会社ナースケア役員。開業看護師を育てる会理事長。2005年、日経新聞社が発行する『日経ウーマン』の『ウーマン・オブ・ザ・イヤー2005』のリーダー部門受賞。著書に『いけいけ！ボランティアナース～在宅ケアの新しい形～』



藤沢市民会館 大ホール 0466-23-2415
 JR・小田急線藤沢駅南口 徒歩10分

参加申込書

申込締切日 平成21年12月31日(木)必着 (今回も大変な混雑が予想されます。お早めにお申込ください)
セミナー・懇親会参加費は当日受付にて頂戴いたします。

ケアセミナーに出席		ケアセミナー・懇親会共に出席	
フリガナ		男 女	E-mail
氏名			
住所	〒 -	TEL	()
		FAX	()
職業	ヘルパー ナース 医師 ケアマネ 学生 その他()	所属	(会社・団体・学校名等)

お問合せ・申込書送付先

キャンナス事務局 〒251-0024 神奈川県藤沢市鶴沼橋1-2-4 e-mail care@nurse.gr.jp
 TEL 0466-26-3980 FAX 0466-27-8280

参加希望の場合はお手数ですがFAX・E-Mail・郵送にてお願い致します。E-mailの際には上記の項目を明記して下さい。

キャンナスホームページ <http://www.nurse.gr.jp> からもお申し込みできます。

当日の受付を円滑にするために申込み用紙の控えを必ずご持参下さい。尚、郵送でお申し込みの方はこの用紙をコピーしそのコピー用紙を郵送して下さい。